

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業
利用成果報告書

利用形態： トライアルユース、有償利用

課題番号： 130711-01、130722-02

利用課題名： ケイ素系化合物の注入分布状況の評価

利用者名： (株)イングス

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター

利用装置： FE-EPMA

利用期間： H25. 7. 11～H25. 9. 6

背景と利用目的：

現在、開発している薬液により注入処理した木材に対して、どの程度の範囲で注入されているかの検証を行うこと。

実験・解析方法：

上記「FE-EPMA」装置により、ケイ素系化合物の主成分の分布状況を確認する。

成果の概要：

注入処理された木材のうち、その位置・部位により分布状況が異なることが確認された。概ね予測していた分布状況に近い結果が得られた。

社会、経済への波及効果の見通し：

今回の結果を踏まえ、注入処理された木材が、未処理の木材に比べて異なる性能を有しているのかの検証も行う計画に発展させる。

また、引き続き注入処理技術の安定化・向上を目指す。

論文発表状況・特許出願： なし

参考文献： なし

成果公開延期の希望の有無： 2年延長希望

(参考資料) EPMA マップデータ

